

2009年12月8日

各 位

住友化学株式会社
クラシエ製薬株式会社

疥癬（かいせん）治療外用薬の共同開発について

住友化学株式会社〔本社：東京都中央区、社長：廣瀬 博〕（以下、住友化学）とクラシエ製薬株式会社〔本社：東京都港区、社長：大西 重樹〕（以下、クラシエ製薬）は、このたび、ピレスロイド系化合物であるフェノトリン〔商標名：「スミスリン[®]」〕を疥癬治療外用薬として共同開発することに合意しました。

疥癬は、ヒゼンダニ（疥癬虫）が皮膚の角質層に寄生してヒトからヒトへ直接接触により感染する、特異的な皮疹と痒痒を伴う疾患です。免疫力の低下している状態で感染した場合、ときに角化型疥癬と呼ばれる重症型となり、また、その感染力が極めて強いことから、施設内での集団発生に至ることもあり、相応の感染対策が必要とされています。

フェノトリンは、住友化学が開発した化合物で、1976年以降、家庭用殺虫剤原薬および一般用医薬品原薬としての使用実績があり、その有効性と安全性に対する評価も高いことから、日本皮膚科学会の「疥癬診療ガイドライン（第2版）」においても、ヒト疥癬治療薬として開発に対する期待が寄せられています。

現在、わが国の医療現場においては、安全性および有効性の高い疥癬治療外用薬の開発が望まれており、家庭用殺虫剤原薬の開発に豊富な経験を有する住友化学と、皮膚科領域での展開を強化するクラシエ製薬は、疥癬治療外用薬の共同開発を通して、医療現場の期待に応えていく考えです。また、今後わが国のみならず疥癬治療外用薬のグローバルな開発展開も予定しています。

【本件に関するお問い合わせ】

住友化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部 電話：03-5543-5102
クラシエホールディングス株式会社 総務・広報部 電話：03-5446-3042

以上

参 考 資 料

■ 「スミスリン®」について

「スミスリン®」は、住友化学により商標登録されています。

現在、一般用医薬品として、「スミスリン®シャンプー」、「スミスリン®パウダー」が発売されています。

■ 疥癬治療薬について

現在、保険適用されている治療薬は、内服薬のイベルメクチンと外用薬のイオウ剤があります。また、一部、試薬である γ -BHC、安息香酸ベンジルを基剤に混合した特殊製剤が、保険適用外で使用されています。

■ 住友化学について

住友化学は、家庭用殺虫剤を中心とする生活環境事業を展開しており、このたび、その経験と知見を生かし、「スミスリン®」を医療用医薬品として、クラシエ製薬と開発していきます。

■ クラシエ製薬について

クラシエ製薬は、漢方薬を中心に、医療用医薬品および一般用医薬品事業を展開するとともに、皮膚科領域での開発ノウハウを生かし、当該領域での展開を強化しています。今回の疥癬治療外用薬のわが国での製造販売承認の取得および販売は、クラシエ製薬が行う予定です。

以上